

借入状況等申告書

1. 借入状況

※他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○印をしてください。

住宅金融支援機構	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	銀行	<input checked="" type="radio"/> 有・無	その他公庫	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	労働金庫	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
信用金庫	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	信用組合	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	消費者金融	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	信販会社	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
地方公共団体による住宅融資等	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	互助会・職員厚生会	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	個人	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	その他	<input checked="" type="radio"/> 有・無

※上記で「有」に○印したものについて、以下に記入してください。

他の金融機関等からの借入状況記載欄									
借入先	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額(万円)	現在の残高(円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日	借入額(万円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)
○銀行	×年 4月20日	100	258,948	15,000	30,000				
○農業共済						×年 8月20日	2,000	30,350	100,000
計				(A) 15,000	(F) 30,000			(B) 30,350	(G) 100,000

現行利率の償還額を記入

共済組合からの借入状況記入欄									
貸付種類	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額(万円)	現在の残高(円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)	借入日	借入額(万円)	毎月の償還額(円)	ボーナスの償還額(円)
普通貸付	△年 9月31日	50	100,694	6,827					
住宅貸付						×年 8月31日	400	16,137	
特別貸付	○年 3月31日	180	1,800,000	0	0	×年 8月31日	90	90万円(150回) 7,058	
貸立替金	○年 1月31日	100	356,832	11,921	0			180万円(150回) 14,117	
計				(C) 18,748	(H) 0			(D) 37,312	(I) 0

据置期間の利息は定期償還額に含めない

翌月から償還に定めた額をそれぞれ適用されること

月の償還額 (A) + (B) + (C) + (D) = 101,410 円 (E)

ボーナス償還額 (F) + (G) + (H) + (I) = 130,000 円 (J)

給料月額に対する毎月の償還額の割合				
毎月の償還額 (E)	給料月額 (K)	貸付申込月の正規勤務時間 (X)*	貸付申込月の休業予定時間 (Y)*	割合 [E ÷ (K × (1 - (Y ÷ X))) × 100]
101,410円	360,000円	時間	時間	29

貸付申込月の正規勤務時間 (X) 及び貸付申込月の休業予定時間 (Y) は、部分休業中の場合に記入してください。

給料月額 (K) に対する毎月の償還額 (E) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。
 部分休業中の場合は、減額後の給料月額 (K × (1 - (Y ÷ X))) に対する毎月の償還額 (E) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

年収額に対する年間償還額の割合		
年間償還額 {E × 12 + J × 2} (L)	年収額 {K × 12 + K × 4} (M)	割合 [L ÷ (M × (1 - (Y ÷ X))) × 100]
1,476,920円	5,760,000円	26

※年収額 (M) に対する年間償還額 (L) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

※部分休業中の場合は、減額後の年収額 (K × (1 - (Y ÷ X))) に対する毎月の償還額 (L) の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

私の借入状況は上記事実と相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。

- この申告について、所属所長が調査及び証明すること。
- 裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。
- この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従います。

平成×年8月△日

群馬県市町村職員共済組合理事長 殿

印鑑登録証明書登録印で押印

申込者氏名 共済太郎

